

令和5年度事業報告

【法人運営】

1 事業報告概要

- 経理面 令和5年度においては、常に経営状況を明確にし、運営会議の中で収支の管理をすることが出来ました。てふてふ・てふてふホームにおいては加算の見直しを行うことで利用者1人あたりの報酬単価の増加を図ることが出来ております。
- 人事面 年度末現在において2名の職員が休職となっており、働かされている職員の負担が大きくなる結果となっております。休職者との面談は、複数名での対応を心掛けて参ります。

2 委員会の実施・報告

・権利擁護・虐待防止委員会

4か月に1度の会議を行いました。令和5年3月に行動規範の策定を行い、5月にこれについての研修会を行いました。

また、各事業所において行動規範の振り返りを定期的に行っていただいております。

・感染対策委員会

感染対策における指針の作成をいたしました。

令和5年度は感染対策委員会を開催するまでには至っておりません。

3 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会

開催日	議題
4月28日	名東区仮設事務室兼倉庫（仮称）の設置については否決されました。 借地物件候補地（天白区）については審議が保留となりました。 法人顧問制度の策定については見送りとなりました。 2023年度理事の役割分担については審議が保留となりました。
5月27日	令和4年事業報告及び決算報告が承認されました。 令和5年度の社会福祉充実計画は策定しないこと承認されました。 人件費積立及び施設整備積立について目的外の取崩しを行うことが承認されました。 役員報酬規程改定が承認されました。 理事・監事選任候補の選出について承認されました 評議員会開催が承認されました。 苦情受付の報告及び対応についての協議がされました。
6月24日	理事長の選定について承認されました。 業務執行理事の選定について承認されました。
10月24日	理事長より4月～9月度の事業報告がされました。 法人理念の策定については再考する事となりました。 第一回補正予算が承認されました。 給与規程改定が承認されました。 人事評価規程改定が承認されました。 てふてふ第二が従たる施設から販売所へと登録を変更することが承認されました。

12月27日	法人理念の策定について承認がされました。 相談支援事業所てふてふが移転することについて承認されました。
翌2月10日	相談支援事業所てふてふの移転先について書面による決議にて、承認されました。
翌3月2日	令和5年度補正予算案が承認されました。 令和6年度事業計画が承認されました。 令和6年度予算が承認されました。 役員賠償保険の更新について承認がされました。 評議員会開催が承認されました。

(2) 評議員会

開催日	議題
6月11日	令和4年度事業報告及び決算報告が承認されました。 令和5年度の社会福祉充実計画は策定しないこと承認されました。 役員報酬規程改訂が承認されました。 理事・監事の選任について承認がされました
翌3月23日	令和5年度補正予算が承認されました。 令和6年度事業計画が承認されました。 令和6年度当初予算が承認されました。

(3) 監事監査…5月15日（月）令和4年度事業報告及び決算の監査が行われ、適正との報告が行われました。

4 本部職員研修

研修日	研修名	参加者
5月20日	権利擁護虐待防止研修（法人研修）	柁原・石原
7月8日	会計基礎研修 Bコース 1回目	柁原
9月30日	会計基礎研修 Bコース 2回目	柁原

【てふてふ】

1 事業報告概要

令和5年5月より、新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、感染対策への認識も変わりつつあるものとなりました。

しかし、依然として警戒が必要な感染症として存在しており令和5年度においても数度、施設内での流行がありました。またインフルエンザが施設内で流行することもあり、制度が変わったが故に感染症対策に苦慮することがありました。

グループ外出やバス旅行・行事の日・地域での販売など以前よりも外に出での支援をする機会が戻ってまいりました。利用者さんの様々な一面を改めて認識することができ、また、利用者さん一人一人の楽しんでいる姿を見ることも出来ました。その中で、新年会を各事業所にて行うようにいたしました。規模は小さくなりましたが、よりアットホームな雰囲気がある新年会となりました。

また、自主製品の販売先や下請け先も2件契約が増えました。利用者様は自分が作ったものが売れることを大変喜んでおり、今後もその機会を増やしていけるように取り組んでまいりたいと思います。

支援面においては強度行動障害の状態にある利用者さん1名に対して、より専門的な支援を行うことで重度障害者支援加算を算定する事ができました。この加算を算定した半年間で約120万円の収入がありました。

令和6年度の報酬改定では、より専門的な支援を提供する施設に対して報酬が増加する仕組みへと変わっていった様です。

今後はこの『より専門的な支援』を提供できることが事業所内で普遍的なものとなることを目指し、支援の質を高めると共に、加算の算定人数を増やす事で安定した収入増を目指していきます。

2 開所状況 開所日数 256日 利用者延べ人数 6,238人 平均利用者数 24.4人 稼働率 60%

3 利用者数の変遷 (令和5年度末時点) 28人

年度末	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
男	11	13	14	14	14	13	12
女	19	17	18	19	19	17	16
合計	30	30	32	33	33	30	28

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男	0	5	2	2	3	0	0	12
女	0	5	2	5	2	1	1	16
合計	0	10	4	7	5	1	1	28

支援区分	3	4	5	6	合計
男	1	4	6	2	12
女	6	5	5	0	16
合計	7	8	11	2	28

平均支援区分 4.3

4 職員体制

(令和5年度末時点)

管理者(GH 管理者兼務)	常勤・兼務	1名				
サービス管理責任者	常勤・専従	1名				
生活支援員	常勤・専従	3名	パート・専従	4名	パート・兼務	1名
看護師					パート・兼務	1名
事務員	常勤・兼務	1名				
医師			嘱託医	1名		

年度内において正規職員1名の退職、パート職員2名の入退職がありました。

1名が傷病により休職中です。

5 生産活動(自主製品作りの販売・下請け)

単位：円

内容	令和4年度	令和5年度
自主製品売上(クッキー、刺しゅう雑巾他)	878,240円	684,252円
下請け(輸入雑貨検品、バネ検品他)	508,840円	567,675円
リサイクル品販売	757,869円	859,748円
合計	2,144,949円	2,111,675円

※<販売先> ・天白区役所(毎週水曜日10~12時)

・てふてふ第二(毎週火・木・金曜日10~12時)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
工賃(32名分)	1,104,270円	1,616,592円	1,690,850円
一人月平均	2,488円	3,699円	4,154円

6 職員参加研修

日付	研修名	参加者
5月20日	権利擁護虐待防止研修(法人研修)	全職員
6月27日	強度行動障害者支援者養成研修(基礎)	塚田
7月24日	精神障害研修	星野
7月25日	医療従事者研修 <強度行動障害者の特性と支援について>	星野
8月4日	虐待防止・身体拘束適正化研修	鈴木
8月31日	発達障害研修	塚田
9月7日	障害福祉制度研修	塚田
9月14日	強度行動障害研修	星野
10月5日	強度行動障害者支援者養成研修(基礎)	栗田
10月6日	感染症対策研修	奥村
10月27日	初任者研修	寺島
11月13日	地域共生社会研修	水野
11月14・28日	ソーシャルワーク研修	塚田
11月18日	プチパワーアップセミナー	星野
11月21日	施設見学&情報交換ツアー	星野
12月4日	普通救命研修	寺島
12月12・13日	愛知県知的障害者関係施設職員等研究大会	若林・塚田
1月21日	名古屋市強度行動障害者支援事業講演会	星野
2月26日	日中活動支援部会 施設長会	鈴木

7 主な行事

月	内 容
4	徳林寺花まつり（販売） リトルワールド（グループ外出）
5	養老ランド（グループ外出）
6	妻籠馬籠宿散策（グループ外出） 健康診断
7	洲原ひまわりの里・石川紙業で手作り体験（グループ外出）
8	夏期休業
9	防災訓練 バス旅行（浜名湖パルパル・オルゴール館） それぞれのグループに分かれて浜松への旅を満喫しました。
10	大河ドラマ館・みかん狩り（グループ外出） 天白区民まつり（販売）
11	感謝祭 インフルエンザ予防接種 リトルワールド（グループ外出） 福祉と映画のつどい（販売）
12	おやつタウン（グループ外出） 年末年始休業
1	初詣 新年会（ドルフィンズ・カフェ） 名古屋港にて海を眺めながらの新年会となりました。
2	防災訓練 さわやかでハンバーグ&ブラックサンダー直売所（グループ外出）
3	農業センター梅まつり（販売）

8 行事の日

・毎月第3土曜日実施（開所日数の関係により実施のない月もあります。）

月	内 容
4	花まつり（天白区 徳林寺）
5	BBQ（てふてふにて）
7	ランチ外出（障害のある方が活躍するお店へ）
8	STREET & PARK MARKET（豊田市 桜城址公園）
9	トヨタ産業技術記念館・名古屋市科学館・ノリタケの森
10	天白区区民祭り
11	カラオケ・ボウリング（JOYJOY 新瑞橋店・本山ボウル）
12	クリスマス会（てふてふにて）
2	ウォーキング⇒外食ランチ（名古屋市近郊）
3	東山動植物園

【相談支援事業所でふてふ】

1 事業報告概要

- ・職員体制3名が10月末日で1名退職し、2名になりました。
- ・5年度当初計画されていた地域移行支援を3名ではなく、2名に変更をしました。1名は退院をし、もう1名（2月契約の方）は、6年度に継続して支援を行っています。
- ・事務所が、3月1日より天白区大坪に移転になりました。

2 一般相談支援(移行)数 2件

(定着)数 1件 (R3より継続)

主な障害		居住区		相談後の状況	
精神	2	北区	1	GH入居	1
		名東区	1	入院中	1

主な障害		居住区	
知的	1	天白区	1

3 特定相談支援数(者・児)

令和5年度相談件数94件・29件(内:新規相談件数7件・6件)

主な障害(重複を含む)	居住区		利用されるサービス(重複を含む)				
	者	児	者	児			
精神	46人	17人	天白区	57人	12人	生活介護	34人
難病	2人	0人	名東区	15人	14人	(内てふてふ)	20人
知的	45人	12人	緑区	8人	2人	共同生活援助	27人
身体	7人	1人	昭和区	3人	1人	(内てふてふ)	5人
			その他	11人	0人	短期入所	21人
						(内てふてふ)	10人

4 職員体制 常勤3名 (内1名は10月末をもって退職)

5 職員研修

月日	研修名	主催者	会場	参加者名
5月20日	権利擁護・虐待防止研修	飛翔	てふてふ	香月・上瀧・高井
6月21日	身体拘束員会	相談支援事業所 てふてふ	相談支援事業所 てふてふ	高井・上瀧・香月
7月7日	精神障害者の障害特性と 支援技法を学ぶ研修	こころぼ	名古屋中村文化 小劇場	上瀧
7月12日	ICT活用による業務 効率化研修	社協	ZOOM (相談てふてふ)	上瀧
7月21日	相談員の為の権利擁護・ 虐待防止研修	名東基幹	名東区役所1F 第8会議室	香月
8月18日	強度行動障害の 理解と支援	名東区自立支援 連絡協議会	名東区役所1F 第8会議室	高井
9月11日	アンガーマネジメント研修	名古屋市社会 福祉協議会	名古屋市総合 福祉会館	上瀧
9月13日	スーパービジョン研修	名古屋市社会 福祉協議会	名古屋市総合 福祉会館	上瀧・香月
9月15日	クレームを未然に 防ぐための接遇マナー	名東区自立支援 協議会	名東区役所1F 第8会議室	高井
7月21日 8月23日 9月21日	愛知県相談支援専門員 現任研修	愛知県	鶴舞公会堂	高井
10月20日	地域共生生活の実現に向 けた重層的支援体制 整備事業について	名東区自立支援 協議会	名東区役所1F 第8会議室	高井
11月9日	タイムマネジメント研修	名古屋市社会 福祉協議会	ZOOM (相談てふてふ)	香月
11月12日	暮らしのルールブックの 使い方講座	市発達障害者 支援センター	名古屋市高齢者 就業支援センター	高井
11月6日 1月15日 2月16日	BCP作成講座 令和5年度感染症BCP作 成講座	名古屋市自立支援 協議会 名古屋市自立支援 協議会	名東区役所 第1会議室 ZOOM(相談てふて ふ)	高井 高井

※名東区、天白区自立支援協議会に参加

【てふてふホーム】

●共同生活援助●

1 事業報告概要

・年度変わりに利用者が1名入所されました、その後6月に1名の入所がありましたが、この方は定着するには至らず、同月に退所をされました。9月末に1名の退所がありましたが、10月に1名の入所がありました。

・8月18日には通所中に利用者さんが行方不明になる事故がありました。

翌日には御自身で帰ってこられ、怪我等もなく体調面での異常もありませんでした。

しかし、行方不明の原因を明確に把握することができずに終わってしまい、事後の対応に改善が必要であったと感じております。

・12月には一人一人が落ち着いて過ごせる環境作りのために一部の利用者さんがホーム間での入れ替わりをされました。

これにより、落ち着いた生活を行えるようになった方や、支援の提供が密になったことで、自身で身体を洗えるようになる等、ADLが向上された方もおられました。

・現在、空室もあるため、引き続き利用者の募集をおこなって参りますが、入所時の情報共有を大切に、今いる利用者さんと新しく入る利用者さん、両方の視点を持つことを大切にしていきたいと考えております。

・令和4年度より、職員1名の休職に加え、更に1名の職員が休職となっております。

また、パート職員さんの人数も不足している状態が続いており、求人を掛けても応募がない状態が続いております。今後も継続して職員の募集をおこなって参ります。

2 開所状況

平均稼働率（延べ利用日数/利用可能日数/定員）67.9%

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数の変遷 (定員19名)	14	14	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
内訳	藤が丘(7名)	5	5	6	5	5	5	5	5	6	6	6	
	豊が丘(9名)	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	
	高柳(3名)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
延べ利用日数	350	398	413	408	399	381	384	404	399	392	387	412	4,727
利用可能日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366

<年齢>

性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計人
男性		3	0	3	0	1	7
女性		3	0	2	1	1	7

<区分>

性別	1	2	3	4	5	6	合計人
男性		1	3	1	1	1	7
女性		1	4	1	1	0	7

3 職員体制

管理者(生活介護管理者兼務)	常勤・兼務	1名		
サービス管理責任者	常勤・兼務	1名		
生活支援員(世話人兼務)	常勤・兼務	3名	非常勤・兼務	1名
世話人	常勤・兼務	2名	非常勤	10名

4 職員研修

日付	研修名	参加者
5月20日	権利擁護虐待防止研修（法人研修）	全職員
6月29日	サービス管理責任者更新研修	柴原
7月14日	社会人としてのマナー研修・高齢者及び障害者虐待防止法の理解	伊藤
8月18日	権利擁護研修	柴原
7月25日	感染症対策研修	永井
9月14日	世話人研修会 おしゃべりランチ会	伊藤
10月6日	感染症対策研修	柴原

5 夜間体制

夜間体制加算・・・常時電話対応、宿直対応は緊急対応時等必要に応じて行ないました。
 医療連携加算・・・訪問看護事業所と連携し、定期的な問診と救急体制を確立しています。
 事業所名：福友病院訪問看護ステーション

6 主な行事

月	行事内容
5月	名古屋市障害者スポーツ大会（陸上） 潮干狩り
7月	モリコロパーク
11月	てふてふ感謝祭に参加 名古屋市障害者スポーツ大会（ボウリング）
12月	クリスマス会&忘年会
1月	新年会
3月	カローリング大会

●短期入所●

1 事業報告概要

職員体制の整わない状況の為、毎月利用されていた方の利用が止まってしまい、稼働率が低い状況が続きました。特に、夜間での対応が必要な利用者さんに対して今後どのような体制にしていくのかが、今後の課題となっております。

2 開所状況

稼働率（延べ利用日数/月利用可能日数/1床）6.0%

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計人
延べ利用者数	0	0	0	2	1	1	1	1	3	1	0	0	10人
延べ利用日数	0	0	0	4	2	2	4	2	6	2	0	0	22日
利用可能日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366日